

病院薬剤師卒後研修プログラム概要版

病院名 国家公務員共済組合連合会 水府病院

所在地 茨城県水戸市赤塚 1-1



〈研修プログラム概要版〉

1. プログラムの名称

国家公務員共済組合連合会 水府病院 薬剤師卒後研修プログラム

2. プログラムの目的と特色

病院薬剤師として医療の全般的な臨床能力を習得し、地域医療を担う薬剤師を養成する。日病薬病院薬学認定薬剤師、感染制御認定薬剤師等を取得して薬物治療、および専門分野に関する知見を伝え指導できる薬剤師を育成する。

3. プログラム責任者

薬局長を研修プログラム責任者とする。研修プログラム責任者は、研修プログラムの作成や修正等管理を行う。また、薬局および他部署の職員に対して情報提供や協力依頼を行い、研修者の指導、評価を行う。

4. 就労環境

(1) 勤務病院の宿舎	なし
(2) 薬剤師賠償保険	あり（薬局内の会費にて施設加入）
(3) 学会、研究会等への参加	可（参加費、交通費等の一部支給あり）
(4) 勤務病院で指導薬剤師が取得している専門・認定薬剤師の資格	日病薬病院薬学認定薬剤師（3名）、薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師（2名）
(5) 取得可能専門・認定薬剤師	日病薬病院薬学認定薬剤師（3名）、感染制御認定薬剤師（0名）

5. 指導体制

プログラムが円滑に実施されるよう、指導薬剤師（日病薬病院薬学認定薬剤師）が中心となって指導を行い、研修到達度の評価を行う。

6. プログラムの計画

1年目	基本的な調剤業務、DI、医薬品の供給・管理業務、医薬品情報管理業務を行う
2年目	無菌調剤、病棟業務を中心に行なう
3年目	がん化学療法、多職種連携業務に携わる
4～6年目	病院薬剤師認定薬剤師取得、ICTメンバーへ
7～9年目	感染制御認定薬剤師取得し、これまでの薬剤師としての経験、知識を生かし、地域を支える薬剤師になる